

JPIC NEWSLETTER

通巻 282 号

2026 年 9 月 11 日

JPIC 読書アドバイザー養成講座 第 33 期開講

8 月 29 日・30 日の 2 日間、出版クラブホール（千代田区）にて、第 33 期「JPIC 読書アドバイザー養成講座」が開講しました。

本講座は、読書を通じた生涯学習の推進と地域における読書活動の発展を担う人材の育成を目的に 1993 年にスタート。以来、全国各地で読書推進活動に携わる多くの人材を輩出してきました。

今期は定員を上回る約 200 名の応募があり、定員を拡大して 107 名が受講を開始。会社員、図書館関係者、書店員など多様な立場の受講者が、北海道から沖縄まで全国から集いました。

また新たな取り組みとして、今期より、「地域と読書をつなぐ」をテーマにした講義を実施。JPIC 読書アドバイザーに期待される役割や可能性について学び、受講生は今後、グループディスカッションなどを通じて考察を深め、来年 3 月に成果発表をおこなう予定です。

スクーリングでは、出版や書店、読書をめぐる多彩なテーマについて学びました。1 日目は富川淳子さん（元跡見学園女子大学文学部教授）が編集の世界について、小国貴司さん（BOOKS 青いカバ店主）

が古書の魅力について講義。2 日目には島田潤一郎さん（夏葉社代表取締役）、柴野京子さん（上智大学文学部教授・NPO 本の学校理事長）、小西康裕さん

（seiwado.book.store.代表）、飯田一史さん（出版ジャーナリスト）が登壇し、それぞれの視点から読書や出版の現状と将来性について語りました。受講者は熱心に耳を傾け、活発な質疑応答も見られました。

約 8 か月を通して全 4 回・計 8 日間のスクーリングとレポート課題に取り組みながら学びを深め、2027 年 3 月の修了を目指します。地域と読書をつなぐ新たな担い手たちの成長が期待されます。



熱心に講義を受ける受講生たち

『はたちの 20 冊』 2027 年配布用が完成しました

自治体の 2027 年はたちのつどいなどで配布される『はたちの 20 冊』。今年度も SARTRAS の助成を受けて制作いたしました。俳優の坂口涼太郎さん、陸上選手の中島佑気ジョセフさんなど多彩な選者にもご注目ください。

選者（敬称略）	本のなまえ	出版社
浅倉秋成	カンガルー日和	講談社/講談社文庫
	水よ踊れ	新潮社/新潮文庫
	FACTFULNESS（ファクトフルネス）10の思い込みを乗り越え、データを基に世界を正しく見る習慣	日経BP
宇垣美里	夜と霧【新版】	みすず書房
	この世界からは出ていくけれど	早川書房/ハヤカワ文庫NV
	風葬の教室	河出書房新社/河出文庫
坂口涼太郎	さよなら私	KADOKAWA/角川文庫
	きみは赤ちゃん	文藝春秋
	星々の悲しみ	文藝春秋/文春文庫
中島佑気ジョセフ	人間の大地	光文社/光文社古典新訳文庫
	手段からの解放—シリーズ哲学講話—	新潮社/新潮新書
	イワン・イリッチの死	岩波書店/岩波文庫
風良ゆう	彼女のこんだて帖	講談社/講談社文庫
	嘘つきジェンガ	文藝春秋/文春文庫
	3月のライオン	白泉社/ヤングアニマルコミックス

NEWS についてのお問合せや詳細資料ご希望の方は、事務局までお申し付け下さい。

JPIC HP アドレス：<https://www.jplic.or.jp> 賛助会員様のイベント情報を発信します！